

監査報告書

令和元年7月17日

学校法人二戸学園

理事長 石 山 哲 殿

学校法人二戸学園

監事 宇 佐 見 方 宏



監事 石 崎 秀 明



私たち監事は、以下のとおり教学面の監査を行いましたので、その結果を報告いたします。

1 日 時 令和元年6月19日

(1) 13時00分から14時10分

(2) 14時20分から16時40分

2 監査の方法

岩手保健医療大学担当者と面談し、関係書類を確認する方法で行った。

3 監査の対象者

(1) 学 長 清 水 哲 郎

学 部 長 濱 中 喜 代

(2) 常任理事 池 本 龍 二

事務局長 松 井 照 雄

前学務担当課長 齊 藤 禎 夫

学務担当課長 佐 藤 貢

内部監査室長 児玉清隆

4 監査事項

別紙「教学面の監事監査について」記載のとおり。

5 監事の意見

(1) 「志願者と入学者の確保についての取組と課題」について

- ・ 広報活動など大学の認知度をあげるため積極的な取組がなされている。
- ・ 大学院開設も計画されていることであり、志願者と入学者の確保は喫緊の課題であることから、そのための方策が求められる。

(2) 「設置の趣旨に掲げたカリキュラムの適切な実施及び充実についての取組と課題」について

- ・ アドミッション・ポリシー等概ね適切に周知徹底されている。
- ・ 学生の授業評価（アンケート）の結果が授業に反映されているか検証して欲しい。

(3) 「学生の支援活動の充実についての取組と課題」について

- ・ 積極的に取り組まれている。
- ・ 学生に勉学意欲を持たせ、国家試験を見据えて学力を高めるためさらなる支援体制を整えることが喫緊の課題と考える。

(4) 「教員の資質向上についての取組と課題」について

- ・ FD研修は、積極的適切に行われている。
- ・ 教員と面談等を実施し、状況を把握することが重要である。

以上

令和元年6月19日

教学面の監事監査について

監査事項

1. 志願者と入学生の確保についての取組みと課題
 - ・ 広報活動地域及び高校訪問
 - ・ 大学ガイダンス、ホームページ、新聞、テレビ、チラシ
 - ・ 予備校との情報交換会
 - ・ 多様な学生の受入れ、優秀な学生の確保
(地域特別推薦入試、社会人特別入試)
 - ・ 地域連携・貢献
(高等学校からの本学見学者の受入れ、出前授業)

2. 設置の趣旨に掲げたカリキュラムの適切な実施及び充実についての取組みと課題
 - ・ アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーの適切な実行、周知徹底
 - ・ カリキュラムに沿った授業、実習
 - ・ フレッシュマン合宿、サマーキャンプ
 - ・ 実習施設の確保
 - ・ 教授等、非常勤講師の確保
 - ・ 学生の授業評価(アンケート結果)
 - ・ 教授会、自己点検評価委員会等の各委員会の活動

3. 学生の支援活動(教育のバックアップ体制)の充実についての取組みと課題
 - ・ アドバイザー制度
 - ・ 国家試験対策、キャリア形成
 - ・ 単位取得の困難な学生へ対応
 - ・ 留年、休学生への対応
 - ・ 新入生歓迎行事、大学祭

4. 教員の資質向上についての取組みと課題
 - ・ FDの年間計画、実施